

平成 24 年 6 月 4 日

特定非営利活動法人日本放射線腫瘍学研究機構 (NPO-JROSG)

2011 年度 第 4 回理事会議事録 (緊急理事会 メール会議)

審議事項

1. JAROG ならびに JROSG で行った調査研究の論文を個人の学位論文として承認するか

佐賀大学の徳丸直郎氏から JAROG ならびに JROSG で行った調査研究で Red Journal にアクセプトされた、

In sufficiency fractures after pelvic radiation therapy for uterine cervical cancer: An analysis of subjects in a prospective multi-institutional trial, and cooperative study of the Japan Radiation Oncology Group (JAROG) and Japanese Radiation Oncology Study Group (JROSG) を学位論文にしたいので、共著者 20 名にこの論文を共著者が学位論文に用いない旨の誓約書をもらいたいという書類が三橋理事長宛に届いた。理事会としてこの論文を個人の学位論文として承認するかどうか、緊急理事会を行った。

審議の概要

当該研究は徳丸氏の貢献が多大の研究である。

当該論文を学位論文として採用するかどうかは、佐賀大学の判断と考える。

今後は組織として、知財についての規定の整備を進めていくこととする。

審議結果

承認する	9 名
承認しない	0 名
未回答	4 名

以上により、理事会としてはこの論文を個人の学位論文として承認することに決定した。

以上、この議事録が正確であることを証します。

H24年 9月 6日

議長

三橋 紀夫



議事録署名人

秋元 昭夫



議事録署名人

播磨 洋子

